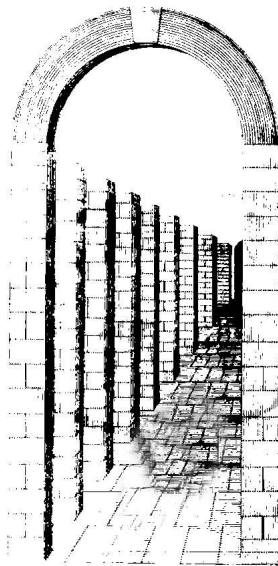


記憶の遠近法 瀧澤龍彦



記憶の遠近法

澁澤龍彦



大和書房

記憶の遠近法

一九七八年四月一〇日初版発行

著 者 澁澤龍彦 ©1978

発行者 大和岩雄

発行所 大和書房

東京都文京区関口一―三三

郵便番号 一―一二

電話 (二〇三)四五一一

振替 東京六―六四二二七

本文印刷 信毎書籍印刷

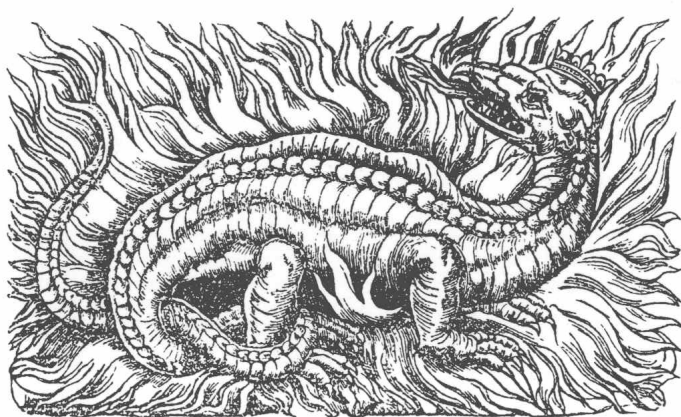
製 本 ナショナル製本

1095-050980-4406

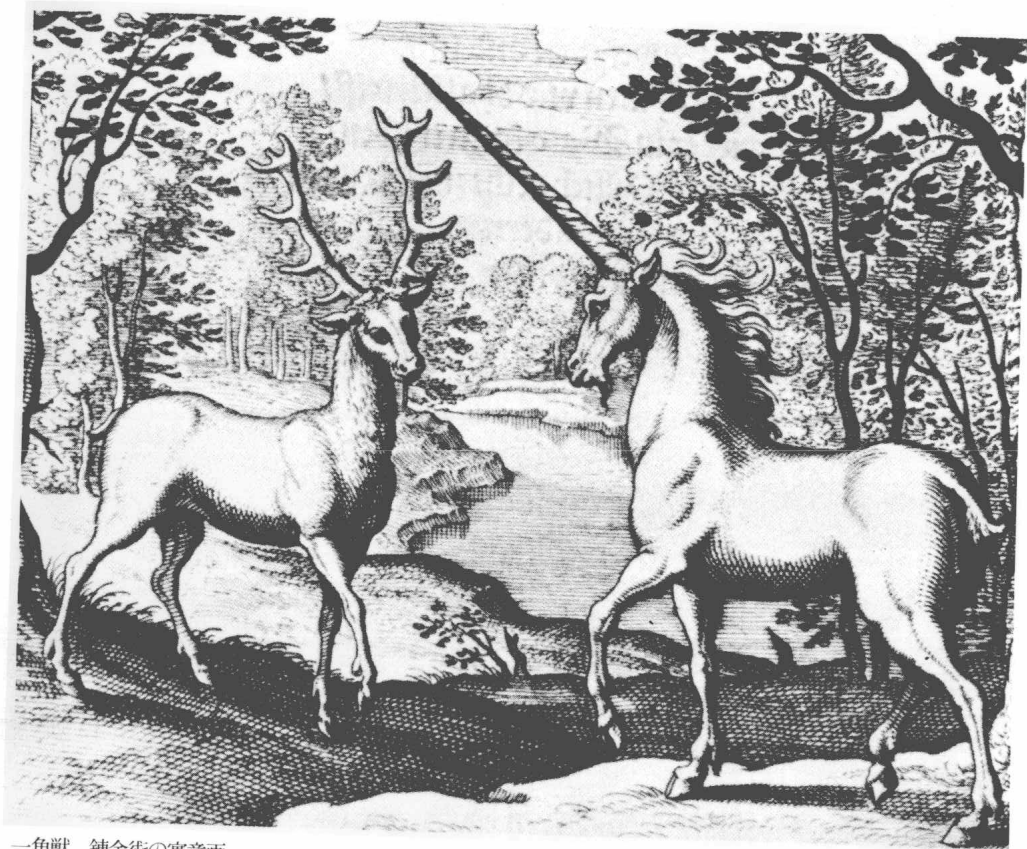
ブックデザイン 長尾信



サラマンドラ、ラムスプリング「賢者の石について」より



王冠をかぶったサラマンドラ 本文29頁参照



一角獸，鍊金術の寓意画



蛮族の女の乗った一角獸 本文23頁参照

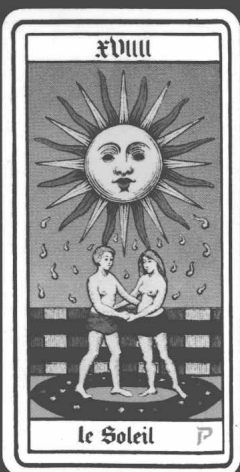


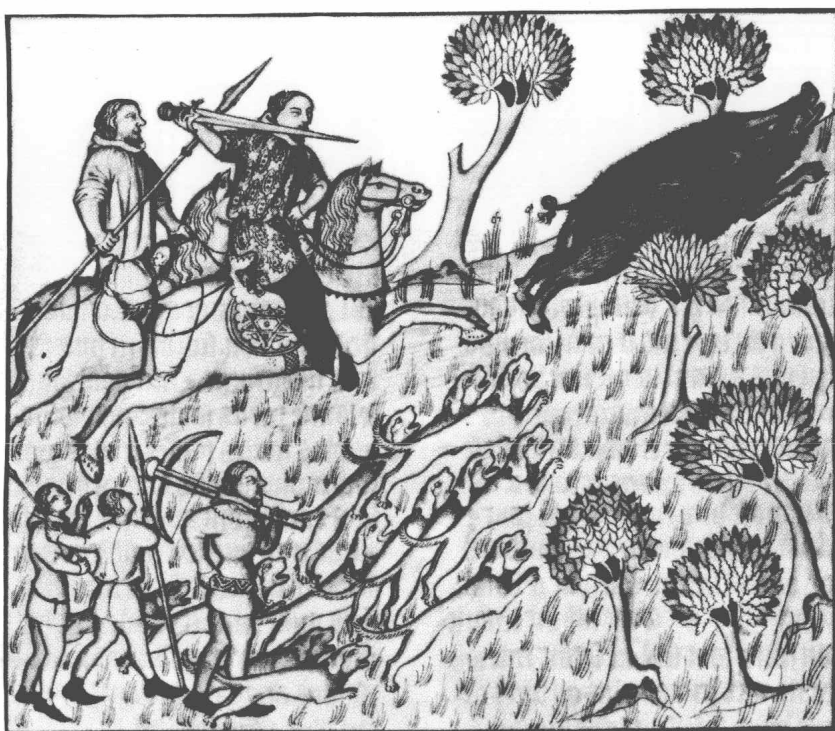
タロットカード

1. 奇術師
2. 女教皇
3. 皇后
4. 皇帝
5. 教皇
6. 恋人
7. 戦車
8. 裁判の女神
9. 隠者
10. 運命の車
11. 女力士
12. 吊された男
13. 死
14. 節制
15. 悪魔
16. 神の家
17. 星
18. 月
19. 太陽
20. 審判
21. 世界
0. 愚者

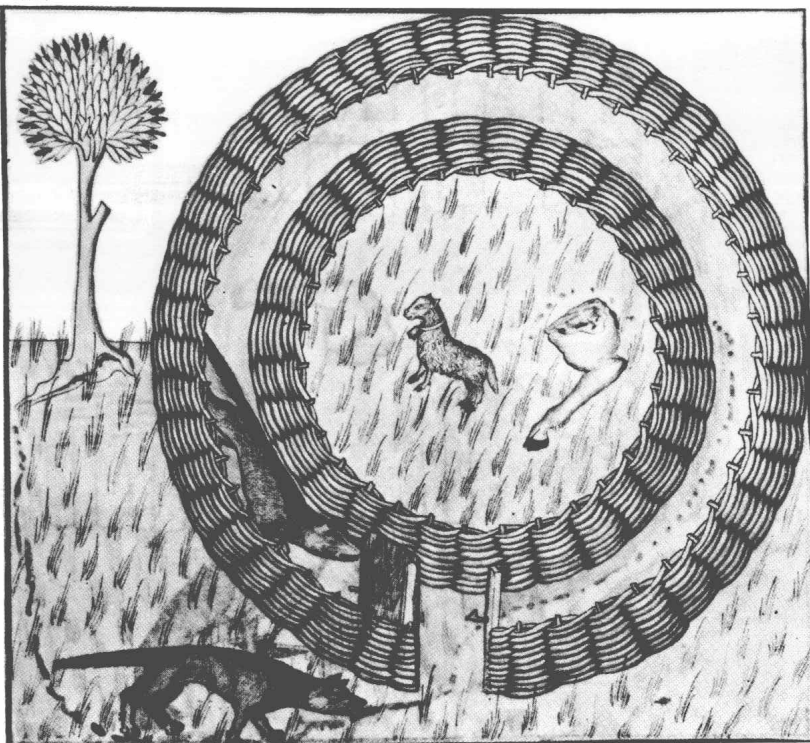
本文39頁参照







猪狩



狼の罟(「狩狼の書」パリ国立図書館フランス語本第619)本文60頁参照

記憶の遠近法／目次

I

サラマンドラよ、燃えよ 9

一角獣について 23

タロッコの謎 39

宝石の伝説 52

『狩猟の書』について 60

盗みのエロティシズム 64

態位について 72

目の散歩 76

ノスタルジアについて／ボーオタイアの山猫／
文字とデザイン／円環的時間／メディアの踊り

Ⅱ

ツエッペリン幻想 91

私の昆虫記 96

ハーゲンベックの思い出 101

カフス・ボタンのこと 104

「コドモノクニ」のこと 106

ドラゴン雑感 108

少年冒険小説と私 110

玩物抄 117

独楽／蟻通／アイスクリーム／鞆／山吹鉄砲／
罽毬／眼鏡／琥珀／三葉虫／明恵さんの羊歯／
花札／ホッチキス／紙相撲／昆虫／お化け煙突
／パイプ／ギブス／左利き

アポロとウエヌス 167

蠅とエメラルド 172

思ひ出と現在と 177

エメラルド、五月の露 183

花火、七月の夜
185

ガラス幻想行
189

糸車から燭台まで
202

糸車／オルゴール／フランス人形／ミシンとアイロン
／乳母車／時計／アコーディオン／花車／電気スタン
ド／蓄音器／写真機／燭台

あとがき
214

初出一覧
216

記憶の遠近法

I

サラマンドラよ、燃えよ

サラマンドラよ、燃えよ

今世紀に生きた謎のヘルメス学者として、しばしば錬金術の研究書にその名を引用されるフルカネリリの著作に、一九三〇年初版刊行の『賢者の邸宅』という分厚い本がある。おもしろい本で、私も屈託すると、よくページをひらいて図版を眺めながら、気ままに拾い読みしたりする。賢者の邸宅とは、かつて錬金術師たちが住んでいたと推定される家のことで、そのような推定の根拠になるのは、それらの家に現在も残っている装飾、主として浮彫りの彫刻である。その彫刻の主題や意匠が、ヘルメス学を暗示するシンボリズムに満ちているからで、博学なフルカネリリが、これをいちいち私たちに解き明かしてくれるというわけだ。

この賢者の邸宅の一つに、北仏リジュの町に現今も素朴な外観を残している、十六世紀に建てら